

学校名	東北中学校	
ホームページURL city.nagano.nagano.jp/school/tohokujh/	生徒数 797名	
(1) テーマ 福祉講座「地域のお年寄りとの交流」 テーマの分類 (- 工) 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に をつけてください 学級・ 同一学年・3～4年 5～6年・学校・ その他 () 該当学年 中2年 (回答可能な場合)	
(3) 活動のねらい ・地域の老人福祉施設や独居老人宅への訪問、取材、お年寄りとの交流を通して、ふるさとの福祉事業の現状を理解するとともに、将来の福祉について考えようとする意欲をもつ。		
(4) 活動の実際(活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等) テーマ別追求学習。(地域のお年寄りとの交流 5名) 追求計画の立案。係分担。予算計画。 事前学習(図書館)。事前交流(手紙、FAXにより相手先との交流)。 交流活動(老人ホーム訪問)。夏休み中も独自プランで実施。 まとめと発表準備 文化祭での発表 時数 (20)		
(5) 指導体制(校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) 講座担当指導者(学年職員1名) 図書館での資料調べ(図書館管理、指導係 全学年職員の中から1名) パソコン室での資料検索(パソコン室管理、指導係 情報教育係職員1名) 校外活動時における危険箇所、緊急時の対応についての確認。		
(6) 指導上の留意点(時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) 全20時間[全校オリエンテーション(1h)、学年別オリエンテーション(1h)、 講座別オリエンテーション(1h)、個人・グループ別テーマ設定、グループ作り(1h)、 追求計画立案(3h)、追求活動(10h)、まとめ・発表準備(3h)] 夏休み中の活動及び校外活動時の計画書の作成。(生徒が作成して保護者に連絡) 保護者、地域に向けての教育ボランティアの募集(老人宅訪問の際、保護者1名 付き添い)		
(7) 評価(基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際) 自己評価を中心とした、有効的な学習カードの作成や活用の仕方。 文化祭での展示発表から、見学者の感想カードでの評価。		
(8) 成果と課題 ・地域の施設への訪問にあたり、礼儀、あいさつ、気配りなど、大人と接するのに必要な事柄を学ぶ、よい機会となった。 ・多くの生徒が希望したが、受け入れ側の迷惑となった部分も多かった。時期をずらしたり、さらに多くの所に活動の場を求める必要があるが、今後、全ての中学校で行っていくと、それは難しいと予想される。		

テーマの分類 横断的・総合的な課題 (-ア 国際理解 -イ 情報 -ウ 環境
-エ 福祉・健康 -オ その他) 児童生徒の興味・関心に基づく課題 地域や
学校の特色に応じた課題